

熊本市 感染症発生動向調査 速報

現在の流行状況

熊本市で現在流行している病気はありません。
 感染性胃腸炎患者の発生の報告数が増えています。

注目の疾患

ダニ媒介性感染症に注意しましょう！

春から夏にかけて、マダニの活動が活発になります。マダニに咬まれることで病原体に感染し、日本紅斑熱や重症熱性血小板減少症候群(SFTS)などの病気にかかり、重症化することがあります。

マダニは比較的大型(吸血前で3～4mm)のダニで、主に森林や草地等の屋外に生息し、全国的に分布しています。

県内でも、昨年4件のSFTSの発生がありました。また、日本紅斑熱やダニの仲間であるツツガムシの吸血によって感染するつつが虫病が毎年複数報告されています。外出するときは下記のダニの予防に努めましょう。

【ダニ媒介性疾患の予防対策】

- ①マダニに咬まれないことが重要です。
 - ②森林や草地などマダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴などを着用し、肌の露出を少なくすること。
 - ③屋外活動後はマダニに咬まれていないか確認すること。
 - ④吸血中のマダニに気がつい際には速やかに病院で処置すること。
 - ⑤マダニに咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、病院へ受診すること。
- ※マダニは、衣類や寝具に発生するヒョウダニなど家庭内に生息するダニと異なります。



期 間		第15週		第16週	
		4/7～4/13		4/14～4/20	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	67	2.68	61	2.44
RSウイルス感染症	➡	3	0.19	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	⬇	7	0.44	3	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	27	1.69	28	1.75
感染性胃腸炎	⬆	135	8.44	177	11.06
水痘(みずぼうそう)	➡	20	1.25	23	1.44
手足口病	➡	22	1.38	20	1.25
伝染性紅斑(りんご病)	➡	2	0.13	2	0.13
突発性発疹	⬆	6	0.56	21	1.31
百日咳	➡	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	➡	6	0.38	8	0.50
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	2	0.13	2	0.13
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	13	2.60	15	3.00
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	1	0.20	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	1	0.20	1	0.20
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	6	1.20	7	1.40